



みらい通信

第50号

発行元 NPO法人紫波みらい研究所
 連絡先 〒028-3318
 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前1-2-2
 電話 019-671-2244
 FAX 019-671-2243
 Email miraiken@shiwa-mirai.com
 発行日 平成24年 9月 7日(金)

■ 事業報告

森のあそび場 “りんくる夏” フルーツパーク編

8月18日(土)夏のりんくるは紫波フルーツパークをお借りして、子供17人と大人15人で行われました。

午前には花を摘んで漬して布を染めたり森へ行って木登りや基地を作ったり、冷えたミニトマトのおやつとお昼は夏野菜たっぷりのバーベキューでおなかも満足!

午後は森からさがしてきた小枝を使って「うちわ」を作りました。また、輪切りの木を磨いて、染めた布を編んだ紐を通して「木メダル」も作りました。たくさん遊んだ子供たちは夏の思い出と、うちわ、木メダルをお土産に帰りました。秋のりんくるは11月18日(日)を予定しています。



木登り



葉っぱの仮面で変身!!



花摘み



染物



うちわ作り

ワン・コイン・セミナー in あぐりちゃや



8月23日(木)に片寄の産直あぐり志和にある「あぐりちゃや」で行われました。

今回の講師はあぐりちゃや代表の細川栄子さんより、産直の設立から食堂、みそ工

房を作るまでの経緯をお話いただきました。また、「牛にもち米を食べさせようと思ったきっかけは?」という質問に細川さんは「牛について語らせれば長いよ」と牛にかける思いを熱く語ってくれました。

予定の1時間はあっという間に過ぎるほど、大変楽しく貴重なお話を聞かせていただきました。



ちゃやのメンバー
この方がいないと成り立ちません

BDF 勉強会開催!

紫波町では、家庭から出る廃食油を回収し、事業所に委託、BDFを製造。本研究所では町からBDF普及の委託を受け、勉強会を随時開催しています。

勉強会では、BDFの特徴、廃食油の回収方法、BDFを使ってもらうためにどんなPRをすればいいかなど具体的な方法を話し合いました。PRの一環として、「めぐりっと紫波」にディーゼル車やトラクターにBDFを使ってみませんかと呼びかけたところ、2件の問い合わせがありました。

今後は、使用している人の感想を記事にしていきます。車やトラクターをお持ちの会員は、積極的に使ってみてください。



■ 9月～10月の事業 *会員のみなさんの参加お願いします*

9月11日(火) 13時30分～15時 「ワン・コイン・セミナー きくぱん」

場所：オガール内キッチンスタジオ 要申し込み

15日(土) 9時～11時頃 平成の森下草刈り 要申し込み

19日(水) 18時～ 山と森倶楽部部会

26日(水) 18時～ またあした倶楽部部会

30日(日) 8時～15時 平成の森植樹・親子ふれあい研修

場所：平成の森 要申し込み

10月13日(土), 14日(日) 紫波町産業まつり

20日(土) 10時～ 東北銀行紫波企業の森づくり活動

21日(日) 14時～ 「ワン・コイン・セミナー 稲一そば」

場所：ラ・フランス温泉館 要申し込み

21日(日) 時間未定 山と森倶楽部「秋の収穫を楽しむ方法」

24日(水) 18時～ またあした倶楽部部会

25日(木) 時間未定 食彩まつり実行委員会

日程未定 BDF回収団体説明会

部会にこだわらず、また会員以外でも興味のある方をお誘いください。多くの方の参加をお待ちしております。



参加者募集

ワン・コイン・セミナー in きくぱん

地元で収穫した南部小麦を使ったベーグルを作ることになったきっかけは？

ベーグルで調理方法を教わりながら、美味しいベーグルをいただきましょう！！

日時：9月11日(火)

午後1時30分～3時ころ

場所：オガールプラザ内キッチンスタジオ

講師：手作り工房きくぱん代表 横沢きくさん

参加費：500円

申込み：紫波みらい研究所 先着15名様

スタッフ募集



平成の森植樹・親子ふれあい研修

植樹・自然観察会・ダム見学等に同行していただきます。

日時：9月30日(日)

サンビレッジ紫波 午前8時出発(バス)

～午後3時 サンビレッジ紫波到着

場所：平成の森・山王海ダム

申込み：9月12日までに紫波みらい研究所へ

詳細はみらい研へお問合せください



〔編集後記〕

猛暑が続いた今年の夏も、やっと秋の気配がしてきました。

オガール広場も図書館と一緒に完成して、みらい研事務所から見える西側の景色は1年前の空き地の乾いた茶色から、若々しい緑に変わりました。これから赤や黄色の秋の色に変わっていきます。